

山交バス(株)が導入する 交通系 IC カードについて

2021 年 11 月 4 日

山交バス株式会社

1、 名称

地域連携 IC カード「yamako cherica」ヤマコウチェリカ

本県を代表するさくらんぼの「チェリー」と「IC」、「カード」を組み合わせた統一的爱称です。

2、 デザイン



<山交バス(株)発行カード>

3、 サービス開始時期

2022年 春頃 導入予定

4、 機能

○Suica 機能+山交バスが運行する路線バスでの運賃支払い、定期券や各種割引などの独自サービスが 1 枚で利用可能なカードです。

ご利用に応じて交通ポイントが貯まります。

○Suica が利用できる自動販売機、コンビニエンスストア、スーパーマーケット、その他施設などでのお買い物等でも利用が可能です。

○Suica 加盟店だけでなく PASMO、Kitaca、TOICA、manaca、ICOCA、SUGOCA、nimoca、はやかけんエリアなどの加盟店でも電子マネー機能として利用が可能です。

○交通ポイント付与率等については現在検討中です。

5、 カードの種類

無記名式と記名式の 2 種類

○無記名式はどなたでもご利用は可能ですが再発行はできません。

○記名式は一般、小児、障がい者と分かれており氏名・性別・生年月日
・年齢・電話番号などの登録が必要で再発行が可能です。

注) カードの表面にはバスの情報（区間・期間・氏名・年齢・性別・発行営業所等）
は印字されません。

6、 購入できる場所

山交ビルバス案内センター、山形駅前案内所、寒河江営業所、上山営業所、
米沢営業所、仙台営業所、新庄営業所、天童運行管理所の 8 ヶ所。

注) バス車内での販売は行いません。

注) チャージの方法はコンビニや駅など Suica のチャージ場所・上記のカード販売箇所及びバス車内
にて可能です。（山形駅前案内所ではチャージは出来ません）

7、 カードを利用してご乗車する方法

○乗車時にカードを乗車口にある読み取り機（カードリーダー）にタッチし乗車。その際整理券を取る必要はありません。

○降車時はカードを運賃箱上にある読み取り機にタッチすると運賃を自動で差し引きします。複数人での利用や大人小児など運賃区分が分かれている場合の精算はタッチする前に乗務員へ申し出てください。カード内が残高不足の場合は車内でチャージするか不足分を現金で支払いとなります。（旧回数券での代用も可）

○現金でお支払いの場合は現行のご利用方法と変更はありません。ご乗車の際に整理券を取って乗車し、降車の際は整理券の番号と運賃表示機に記載されている番号の金額をお支払いいただきます。

8、 ご利用が可能なエリア

○山交バスの路線バス全線（予約制など一部路線除く）

○庄内交通の路線バス全線（予約制など一部路線除く、交通ポイントはご利用いただけません）

○山形市コミュニティバス東部及び西部循環線「ベニちゃんバス」

○米沢市民バス、循環バス南回り路線（予定）

○Suica などの全国相互利用サービス対象の交通系 IC カードが使える

エリアの交通機関でも利用可能です。

※ Suica カード、モバイル Suica をお持ちの方も山交バスエリアでのご利用が可能です。その場合、交通ポイントは付与されません。

※ yamako cherica は山交バスのエリア以外のご利用時は交通ポイント等のご利用いただけません。（付与もありません）

※ yamako cherica は仙台の icsca エリアでもご利用できますが icsca カードをお持ちの場合は弊社のシステムと互換性がないためご利用できません。

9、 現行の回数券サービスについて

○一般路線バスの回数券・買物回数券・区間回数券はサービスインの前日で販売を終了致します。

販売は終了いたしますが、サービスイン以降もご使用いただけます。

使用の期限はありません。

○高速バスの回数券は引き続き販売を継続致します。

※ 用語説明

○SFとは運賃として使用できる金銭的価値のこと。yamako cherica に Suica SF をチャージ（入金）することが可能です。

○デポジットとは yamako cherica を新規にご購入される際にお客様からお預かりするお金のもので、金額は 500 円です。このデポジットは運賃の支払いや電子マネーとしては利用はできません。カードを返却していただいた際にお返しします。